

新型コロナウイルス感染症に係る緊急対策
子ども・子育て支援対策関連事業

1 令和2年度3月補正予算

- ① 私立学校助成事業（学事法制課） 28,000千円
ア 私立学校における感染症対策等の学校教育活動継続支援事業 28,000千円
私立学校の感染症対策等を徹底しながら、コロナ禍に対応するための教職員の資質向上を図りつつ、学校教育活動を円滑に継続するために必要な経費について補助を行う。
- ② （新）児童養護施設等退所者自立支援事業（子ども家庭課） 21,341千円
児童養護施設等の退所者に対し、生活費や家賃などに充てられる資金を給付することによりコロナ禍における円滑な自立を支援する。
- ③ 医療的ケア児衛生用品確保支援事業（障害福祉課） 10,228千円
新型コロナウイルス感染予防に必要となる手指消毒用エタノール等衛生用品を医療的ケア児へ配付する。
- ④ （新）県立学校における感染症対策等の学校教育活動継続支援事業（総務福利課） 162,800千円
県立学校が実施する新型コロナウイルス感染症対策等に係る必要な備品等の整備や教職員の資質向上等に資する研修等を支援する。
- ⑤ 県立学校校務用校内LAN改修事業（総務福利課） 54,745千円
県立学校の校務用校内LANに係るネットワーク機器、支線ケーブルの改修を行う。
- ⑥ 県立学校ネットワーク環境強化事業（総務福利課） 1,061,899千円
「学校の新しい生活様式」に対応するため、県立学校のネットワーク環境を強化し、併せてオンライン会議などのシステム整備も行う。
- ⑦ （新）教育の機会均等のための特別支援学校PC端末整備事業（特別支援教育室） 4,725千円
特別支援学校において、子どもの学びの保障と教育の機会均等の観点から、オンラインによる学習支援のための貸与用タブレットを整備する。
- ⑧ 特別支援学校学習支援ICT活用事業（特別支援教育室） 40,264千円
コロナ禍においても、ICTの活用により子どもの学びを保障できる環境を実現するため、入出力支援装置や大型提示装置等を整備する。
- ⑨ 県立高校ICT環境整備事業（高校教育課） 76,483千円
コロナ禍においても、ICTの活用により子どもの学びを保障できる環境を実現するため、タブレット端末の充電保管庫を整備する。

⑩ （新）教育の機会均等のためのPC端末整備事業（高校教育課）

397,700千円

県立高校において、子どもの学びの保障と教育の機会均等の観点から、オンラインによる学習支援のための貸与用タブレットを整備する。

2 令和3年度当初予算① 私立学校助成事業（学事法制課）

7,348千円

ア 私立高等学校入学金・授業料補助 6,237千円

新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯に対し、授業料軽減を行った私立学校への補助を行う。

イ 私立専修学校等学校保健特別対策事業 1,111千円

新型コロナウイルス感染症対策として、私立専修学校等における保健衛生用品等の整備に必要な経費について補助を行う。

② ふるさと鹿児島人財確保・育成事業（（新）ふるさと人財フェスタ（仮）開催事業）

（商工政策課）10,252千円

「ポストコロナを見据えた産業人材の確保・育成」をテーマとしたシンポジウム等を開催するほか、これらの専門人材を育成・輩出している専門科高校の魅力や役割を紹介する。

③ 妊産婦感染症対策事業（子ども家庭課）

69,912千円

新型コロナウイルスに感染した妊産婦に対し、保健師等による電話や訪問などの寄り添った支援を行うとともに、必要に応じ、不安を抱える妊婦に対する新型コロナウイルスの検査費用を支援する。

④ （新）若年妊産婦等オンライン相談支援事業（子ども家庭課）

6,126千円

孤立感や不安を抱えた若年妊産婦等が身近に相談できる環境を整備するため、新たにSNSを利用したオンライン相談を実施するとともに、若年妊産婦等の状況に応じ、医療機関や市町村等と連携して支援を実施する。

⑤ 子ども・子育て支援総合対策事業（子育て支援課）

124,300千円

幼稚園等及び認可外保育施設において新型コロナウイルス感染症の拡大を防止するため、マスクや消毒液等の衛生用品等の購入や、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な経費を支援する。

⑥ 地域子ども・子育て支援事業（子育て支援課）

231,394千円

放課後児童クラブ等における新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、マスクや消毒液等の衛生用品等の購入費や、職員が感染症対策の徹底を図りながら業務を継続的に実施するために必要な経費などを支援する。

⑦ 放課後子ども総合プラン推進事業（子育て支援課） 9, 831千円

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のための小学校の臨時休業により放課後児童支援員のニーズが高まっていることから、放課後児童支援員の資格取得を促進するなど、必要な人材の確保を図る。

⑧ 県立特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業（総務福利課）

321, 838千円

新型コロナウイルス感染症の感染リスクを低減し、障害のある児童生徒の安全安心な通学環境や学習環境を確保するため、通学バスの増便やスクールサポートスタッフを配置する。

3 令和3年度補正予算専決処分（4月9日付）① 生活福祉資金貸付補助事業（社会福祉課） 3, 060, 000千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金等の特例貸付を行う。

② （新）子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）支給事業（子ども家庭課） 169, 683千円

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、低所得のひとり親世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給する。

4 令和3年度6月補正予算① （新）生活困窮者自立支援機能強化事業（社会福祉課） 15, 417千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、生活困窮者自立相談支援機関への相談件数が増加していることに伴い、人員体制やオンライン化等の環境整備を行い、生活困窮者自立支援の機能強化を図る。

② （新）生活困窮者自立支援金支給事業（社会福祉課） 16, 290千円

新型コロナウイルス感染症の長期化に伴い、総合支援資金の再貸付終了等によりさらなる貸付を利用できない生活困窮世帯に対し、「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給する。

③ （新）ひとり親世帯以外の低所得子育て世帯生活支援特別給付金広報事業（子育て支援課）

1, 482千円

市町村において支給されるひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金の周知・広報を行い、市町村への申請が必要となる一部の受給対象者の円滑な申請を促す。

5 令和3年度9月補正予算

① 生活福祉資金貸付補助事業（社会福祉課） 2,198,680千円

新型コロナウイルス感染症の影響により、収入減少があった世帯の資金需要に対応するため、生活福祉資金貸付制度の緊急小口資金等の特例貸付を行う。

② （新）子ども食堂の出張開催による居場所づくり支援事業（子育て支援課）1,250千円

新型コロナウイルス感染症の影響を受けの中で、子どもたちが社会的孤立に陥らないよう、子どもたちの居場所である子ども食堂をさらに各地域に広げるため、子ども食堂を出張開催し、子ども食堂開設のきっかけづくりを図る。